

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 6 年 5 月 2 7 日	質問（受付）順位	4 番
		1 1 時 4 5 分		
令和 6 年 5 月 2 7 日				
阿久比町議会 議長 山本 恭久 殿				
阿久比町議会議員 伊東 輝彦 議席番号 6 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和 6 年第 2 回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	避難行動要支援者登録制度	本町では災害時に自力で避難することが困難な方々が、地域で支援が受けられるために「避難行動要支援者登録制度」を進めてきたが、今年度からの第 9 期阿久比町介護保険事業計画・高齢者福祉計画には「災害時に避難の手助けを迅速かつ的確に受けることができるよう、避難行動要支援者名簿の整備及び個別避難計画の作成を推進します。」とある。 「避難行動要支援者名簿」への登録は従来から進めてきたが、「個別避難計画」の作成については新しい取組で、登録されれば地域に補助金が交付される。 ① 75 歳に達する高齢者世帯には「避難行動要支援者名簿」への登録について町から通知があるが、その時点で必要性が無く登録を見送った場合、翌年度以降通知は無い。そのため、後に支援が必要な場合でも未登録が続く例がある。漏れを無くするための継続的な対策は実施しているか。 ② 「個別避難計画の作成」については、既に同趣旨の制度を独自に導入している地域もある。 地域での制度と一本化し、町での一元管理となるのか。 ③ 個別避難計画書には「避難支援者」欄がある。欄外に注釈として「避難支援等実施者に対して、避難支援等の結果について法的な責任や義務を負わせるものではありません。」等が記載されているが、役目に重みを感じ尻込みをする人も多いかと考えられる。		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨（具体的にご記入願います）	備 考				
		多くの方に避難支援等実施者の役目を受けて頂くために、また地域の防災意識の向上のためにも「避難行動要支援者登録制度」の情報発信・PRを積極的・継続的に進めてはいかがか。					
2	高齢者の外出支援について	高齢者が住み慣れた地域で生活するためには通院・買い物などに伴う移動・外出が欠かせない。また、外出は高齢者の社会参加や介護予防・健康づくりなどにもつながる。 第9期阿久比町介護保険事業計画・高齢者福祉計画には「高齢者が安心して、気軽に外出できるよう、多様な移動手段の確保など支援の充実に努めます。」とある。今後、免許証返納者の増加も見込まれるため、支援の充実は早急に行う必要がある。 ① 循環バスの停留所から遠い場所に住む高齢者からは、停留所増設の要望が多い。 費用・運行時間の増加が課題としてあるが、高齢者からは、有料化してもよいので利便性を高めて欲しいとの声が届いている。過去にも同じ様な議論がされたが、再考してはどうか。 ② 高齢者にとってタクシー料金助成事業は非常に有益な事業となっているが、近年のドライバー不足により、対象利用者にとってはタクシー確保が困難になり、利用機会の低下が見られる。 <table><tr><td>R 4 利用人数</td><td>R 5 利用人数</td></tr><tr><td>2, 2 4 6 人</td><td>2, 1 5 4 人</td></tr></table> 本来であればコロナ禍が明け利用人数は増加するはずだが、令和5年の方が利用人数は減少している。 高齢者のタクシー依存度は高いが、現状はニーズを満たしているとはいえず、制度の利用も低下傾向が続くと思われるが、この状況をどのように捉えているか。 ③ 本年度予算に公共交通再編調査業務委託料として、6, 6 8 8 千円が新規計上されている。これは第9期阿久比町介護保険事業計画・高齢者福祉計画に記載されている事業「デマンド交通の研究、検討」とのことである。 この事業は、循環バスの運行・タクシー不足の補完を目的としていると考えられるが、具体的な委託内容及び今後の見通しを伺う。	R 4 利用人数	R 5 利用人数	2, 2 4 6 人	2, 1 5 4 人	
R 4 利用人数	R 5 利用人数						
2, 2 4 6 人	2, 1 5 4 人						